

前文へ決して人間を寄せつけませんでした。

一、前文を読んで、大造じいさんについて分かることを全て書き出しましょう。

・七十二さいだというのに、こしひとつ曲がっていない、老かりゆうどでした。

・なかなか話し上手の人

・血管のふくれたがんじょうな手

大造じいさんは、どんな人だと思いますか。

二、残雪について分かることを全て書き出しました。

・ガンの群れを率いて

・左右のつばさに一か所ずつ、真っ白な混じり毛をもっていた

・この沼地に集まるガンの頭領らしい、なかなかりこうなやつで、仲間がえをあさっている間も、油断なく気を配っていて、りょうじゅうのとどく所まで、決して人間を寄せつけませんでした。

残雪は、どんな鳥だと思いますか。一言で表すとするとあなたならどう表現しますか。

深める発問の例

①

② 「残雪はどんなところが頭領らしいと思いますか？」

・仲間がえをあさっている間も、油断なく気を配っている。

③ 「残雪のどんなところが、りこうだと思えますか？」

・りょうじゅうのとどく所まで、決して人間を寄せつけない。

※ ②③…抽象表現と具象表現の関係

「大造じいさんは、この沼地を…」 場面末

一、この場面で大造じいさんはどんな作戦を立てましたか。

作戦に名前をつけよう

ウナギつりばり作戦

二、大造じいさんの気持ちや考えの分かる言葉や文に線の中から四つ選んで書き出し、分かったことや思った

一言で	場面の後半から	場面の前半から	
	<p>・「はてな。」と首をかしげました。 ・「ううむ。」 ・思わず感嘆の声をもらしてしまいました。 ・どうしてなかなか、あの小さい頭の中に、たいしたちえをもっているものだなということを、今さらのように感じたのであります。</p>	<p>・いまいまして思っていました。 ・今度は、なんだかうまくいきそうな気がしてなりませんでした。 ・むねをわくわく ・「しめたぞ。」「……夢中でかけつけました。 ・「ほほう、これはすばらしい。」 ・思わず子どものように声を上げて…… ・生きているガンがうまく手に入ったので、……うれしく思いました。 ・たかが鳥のことだ、一晩たてば、またわすれてやって来るにちがいないと考えて、</p>	気持ちや考えが分かる言葉や文

深める発問の例

前半

① 「大造じいさんは、作戦についてどのように思っていますか？」

・ 今度は、なんだかうまくいきそうな気がしてなりませんでした。

② 「大造じいさんは、残雪についてどのように思っていますか？」

・ いまいまして思っていました。
 ・ たかが鳥のことだ、一晩たてば、またわすれてやって来るにちがいない

後半

③ 「『思わず』とは、どういう意味ですか？」
 辞典…突然予期しない出来事に出会って、意識しないである行為をすること

「感嘆」…非常に感心すること。
 深く感じ入ること。

『大造じいさんは、残雪のちえに思わず感心してしまつてううむと声をだしてしまつた。』

④ 「大造じいさんは、残雪のどんなことに感嘆したのですか？」(残雪のしたことイメージ化)
 ・ 省略

板書例

前半

作戦
 残雪
 うまくいくぞ
 いまましい
 たかが鳥だ



残雪 つりばり作戦を見破る

後半

感嘆の声
 ちえを持っている

一、この場面で大造じいさんはどんな作戦を立てましたか。

作戦に名前をつけよう

タニシ作戦

二、大造じいさんの気持ちや考えの分かる言葉や文その中から四つ選んで書き出し、分かったこと

気持ちや考えが分かる言葉や文

- ・うまくいったので、**会心のえみ**をもらいました。
- ・あかつきのひかりが、小屋の中にすがすがしくながれこんできました。
- ・「……今年こそは、めにものみせてくれるぞ。」
- ・ほおがびりびりするほどひきしまるのです。

・「ううん。」と、**うな**ってしまいました。

場面の後半から

場面の前半から

三、この場面の残雪についてどう思いますか。一

一言で

「情景」

物語などで、登場人物の気持ちとひびきあい、一体のものとなった風景や様子。

この作品では、大造じいさんの感じた風景や様子

○ 深める発問の例

① 「大造じいさんは、作戦がうまくいく為に、どんなことをしていますか？」

- ・ 夏のうちから、タニシを五俵ばかり
- ・ ガンの好みそうな場所にばらまいて
- ・ その翌日も、同じ場所にうんとこさ
- ・ その翌日も、そのまた翌日も

← ガンの群れは一番気に入りの場所となったようでした。

← 「作戦、成功まちがいなし」

← 会心のえみ

② 『うなる』ってどんな意味ですか？

辞典…もっと腹底からの声
『これほどかしこいとは！』

「大造じいさんは、残雪のどんなことになつたのですか？」

- ・ 昨日までなかった小さな小屋をみとめました。

「一の場面と二の場面の場面末のちがいをくらべてみましょう。大造じいさんの残雪に対する見方がどのようにちがうでしょう？」

一の場面…**思わず感嘆の声をもらって**
しまいました。

二の場面…**うな**ってしまいました。

大造じいさんとガン ④ 三場面の1

場面の冒頭へ「さあ、今日こそ……ふかせてやるぞ。」

一、この場面で大造じいさんはどんな作戦を立てましたか。

作戦に名前をつけよう

おとり作戦

二、大造じいさんの気持ちや考えの分かる言葉や文に線を引きましょう。(教科書)
その中から三つ選んで書き出し、分かったことや思ったことを書きましょう。

気持ちや考えが分かる言葉や文

・このガンを手に入れたときから、ひとつ、これをおとりに使って、残雪の仲間をとらえてやるうと、考えていました。
・「うまくいくぞ。」
・青くすんだ空を見上げながら、にっこりしました。
・東の空が真っ赤に燃えて、朝がきました。
・むねは、わくわくしてきました。しばらく目をつぶって、心の落ち着くのを待ちました。そして、冷え冷えるじゆう身をぎゅっとにぎりしめました。
・「さあ、今日こそ、あの残雪めにひとあわふかせてやるぞ。」

分かったことや思ったこと

深める発問の例

- ① 『このガン』ってどんなガンですか？
・二年前、じいさんがつりばりの計略
…
・すっかりなついている。
・口笛をふけば、どこにいても帰ってくる
・大造じいさんのかた先に止まるほど慣れている。

※「この」という指示語を提示することによって、場面の前段の大造じいさんとガンとの関係をイメージ化することができる。

- ② 「次の二つの文を比べて、イメージのちがいをかんがえましょう。」

「さあ、きょうは、あの残雪にひとあわふかせてぞ。」
「さあ、今日こそ、あの残雪めにひとあわふかせてやるぞ。」
こそ…今までさんざん残雪にやられてきたから今日こそ
…ガンのりようができなくなったにくいやつ

※特徴的な表現がある場合、その表現がある場合とない場合を提示して比べさせると、表現の意図を理解しやすい。

三、大造じいさんの気持ちを一言で表し、理由も書

一言で

1、大造じいさんの気持ちや考えの分かる言葉や文に線を引きましょう。(教科書)
 その中から三つ選んで書き出し、分かったことや思ったことを書きましょう。

気持ちや考えが分かる言葉や文

分かったことや思ったこと

深める発問の例

① 「大造じいさんは、どうしてじゅうを下ろしたのですか？」

- ・残雪が大造じいさんのおとりのガンを助けようとしているから
- ・その他、子どもの考えを聞く

「ほかのガンは、どうしたのですか？」
 ・ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばやい動作で、ハヤブサの目をくらましながら飛び去っていきます。

② 「残雪のどんな行動や態度に強く心を打たれたのですか？」

- ・残雪の目には、人間もハヤブサもいきなり、敵に…
- ・残りの力をふりしぼって…
- ・いかにも頭領らしい、…
- ・残雪は、もうじたばた…
- ・最期の時を感じて、…

『ただの鳥に対してしているような気がしませんでした。』とは、どういうことですか？
 ・子どもの考えを聞く

※少ない時間を有効に活用するために、発問はできるだけ焦点化する。しかし、前後の言葉や文と関連付け広い範囲のイメージ化を図ることが大切である。

・「どうしたことだ。」

・大造じいさんは、ぐっとじゅうをかたに当て、残雪をねらいました。が、なんと思ったか、再びじゅうを下ろしてしまいました。

・大造じいさんは、強く心を打たれて、ただの鳥に対してしているような気がしませんでした。

一言で

三、残雪の様子を一言で表し、理由も書きましよう。

大造じいさんとガン ⑥ 四の場面

一、春になつて、残雪が元気になつた様子を、最もよく表していると思う言葉を一つ書き出しましょう。その理由も書こう。

言葉	上の言葉を選んだ理由
<ul style="list-style-type: none"> ・体力も元のようにになりました。 ・バシツ。 ・快い羽音一番 ・一直線に空へ飛びあがりました。 	<p>深める発問の例</p> <p>『快い羽音一番、一直線に空へ飛び上がりました。』を取り出した場合、「<u>特にどの言葉ですか。</u>」と問いかけた。</p> <p>※ 言語感覚を育てるための発問</p>

二、大造じいさんは、いくつかの表現で残雪に呼びかけています。その表現を書き出し、あなたの思ったことや考えたことを書こう。

よび方	思ったこと・考えたこと
<ul style="list-style-type: none"> ・ガンの英雄よ。 	<p>深める発問の例</p> <p>ガンの英雄よ おまえみたいなえらぶ</p> <p>なあ、おい おれたち</p> <p>① 右の四角の中の表現をみると、内容に違いが見られます。どのように違うでしょう。</p> <p>英雄に対する呼び方</p> <p>仲間としての呼び方</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・おまえみたいなえらぶつ 	
<ul style="list-style-type: none"> ・なあ、おい 	
<ul style="list-style-type: none"> ・おれたち 	

三、大造じいさんの気持ちを一言で表し

一言で	
<p>なあ、おい おれたち</p>	<p>仲間としての 呼び方</p>
<p>ガンの英雄よ おまえみたいなえらぶ</p>	<p>英雄に対する 呼び方</p>